

## 第7回高松市中心市街地活性化協議会 開催結果

- 日 時 平成20年5月7日(水) 10時00分から12時00分まで
- 場 所 高松商工会議所会館 2階 大ホール
- 出席者 委員 20名・オブザーバー 8名・傍聴者 13名
- 開催結果

植木前会長が仮議長となり議事を進行した。

議題1.「会長の選任について」を上程し、出席委員から香川大学教授植木英治氏の再任をお願いしたい旨の発言があり、これを議場に諮ったところ植木教授を会長に選任することに全員異議なく承認決定した。引き続き、植木会長が議長となり、議題2.「副会長の指名



について」を上程し、本件については、規約において会長が指名することになっている旨の説明の後、当協議会の設置者である高松商工会議所専務理事谷本義隆氏及び高松中央商店街振興組合連合会理事長兼高松丸亀町まちづくり株式会社代表取締役鹿庭幸男氏を指名し、了承を得た。次に、議題3.「監事の選任について」を上程し、出席委員から、まちラボ代表濱崎直哉氏及び香川住環境研究

会会長香川深雪氏をお願いしたい旨の発言があり、これを諮ったところ、両名を選任することに全員異議なく承認決定した。

次に、議題4.「特定民間中心市街地活性化事業計画について」の(1)高松丸亀町商店街C西街区小規模連鎖型再開発事業を上程し、古川委員(高松丸亀町まちづくり株式会社専務取締役・高松丸亀町商店街振興組合理事長)より資料に基づき説明を受けた。

高松丸亀町商店街C街区西エリアの再開発については、1階から3階までを商業施設として、1階はセレクトショップ、2階はファッション、アクセサリ、雑貨の店舗、3階は美容・健康商品関係の店舗を予定している。4階から9階が住宅となる。

また、メインストリートの整備だけでなく、中庭・裏路地を整備し、メインストリートとの回遊性に配慮している。

事業スケジュールについては、平成20年秋に着工し、平成21年度末の完成を予定している。

総事業費については、2,131百万円を予定。その内、国の戦略補助金として、平成20年度に190百万円、平成21年度に200百万円の申請を予定しているとの説明があった。

この後、委員からは、健康商品の具体的な内容や、商店街の就業者等の子供を預かり、老人と子供が一緒に過ごせるような子育て支援施設の導入のほか、メディカルモールに関して、診療科は個人病院とし、レントゲン等の診療機器は共用する経営形態の検討などについての意見が出された。



これらの意見に対し、古川委員からは、貴重な意見を十分に検討のうえ、現在実施中の

事業や今後の事業において対応したいとの発言があった。

その後、議長より今回の特定民間中心市街地活性化事業計画の認定申請を了承することについて委員に諮ったところ、全員異議なく承認した。

続いて、議題5.「中心市街活性化基本計画の事業追加について」の(1)香川大学「交通ICカードを活用したIT支援型多世代交流まちづくり事業」を上程し、土井委員(香川大学教授)より資料に基づき説明を受けた。

香川大学が事業主体となり、中央商店街の南部エリアの空き店舗を活用し、ミッド・オフィスを設置し、クリエイティブな人材を育成するための講義やセミナーを開催する。その際、高松琴平電気のICカード「IruCa(イルカ)」を活用した利用システムを設け、受講生の管理とオフィスの管理運営を行う。また、商店街振興組合や諸団体等と連携し、4町パティオを活用し、一般来街者に開かれた屋外のオープンカレッジを開催する計画である。

交通事業者と大学等教育機関及び商店街の3者が連携し、コミュニティカードシステムを構築し、それを一般の来街者・市民、事業所・行政へと拡大し、多角連携のネットワークづくりを進める計画についての説明があった。

議題5.の(2)高松丸亀町商店街「アーケード整備事業」、(3)高松丸亀町商店街「食」によるまちの再生事業」を上程し、古川委員(高松丸亀町まちづくり株式会社専務取締役・高松丸亀町商店街振興組合理事長)より資料に基づき説明を受けた。

高松丸亀町商店街B～C街区のアーケードの整備については、地上17メートルにアーケードを架け、雨天時等を除き、フルオープンで開放性を持たせる。実施主体は高松丸亀町商店街振興組合で、事業スケジュールについては、平成20年10月に着工し、平成21年10月の完成を予定している。事業費については、4.8億円を予定。国の戦略補助金の申請を予定しているとの説明があった。

「食」によるまちの再生事業として、地産地消システムの構築、市場の整備、高松地産地消株式会社による起業家支援、空き店舗への飲食店導入支援等の事業についての説明があった。

その後、議長より議題5.の(1)から(3)について、高松市中心市街地活性化基本計画の追加事業として了承することについて委員に諮ったところ、全員異議なく承認した。

次に、議題6.「IruCaカード活用による中心市街地活性化平成19年度実績報告・平成20年度事業計画について」を上程し、佐川委員(高松琴平電気鉄道株式会社常務取締役経営企画室長)並びに岡内経営企画室部長兼IC拡張推進室部長より資料に基づき説明を受けた。

続いて議題7.「中心市街地活性化基本計画フォローアップ報告書について」を上程し、高松市今井まちなか再生課長より資料に基づき説明を受けた。

最後に、議題8.「その他」として、事務局より中心市街地商業活性化推進事業について説明した。